



文部科学大臣賞の獲得が決まり喜び  
不來方高校音楽部の皆さん

10月28日、29日に日本合唱連盟（岸信介理事長）が主催する「第70回全日本合唱コンクール全国大会」が大阪市の大阪フェスティバルホールで開催され、不來方高校音楽部と矢巾北中学校特設合唱部が大会に臨みました。

結果は不來方高校は10年連続の金賞、3年連続の文部科学大臣賞を獲得。矢巾北中学校は全国大会2度目の出場を果たし、銅賞を獲得しました。

大勢の観客や他の出場校が見つめ、張り詰めた雰囲気の中、出場した2校は練習の成果を十分に発揮し、響きのある歌声を披露していました。

## 全国に響かせた歌声 第70回全日本合唱コンクール

## まちの話題 あれこれ

身の回りに起きた出来事など、  
楽しい情報をお寄せください。  
役場企画財政課  
(☎ 611-2724)



練習の成果を発揮しようと懸命に歌う  
矢巾北中学校特設合唱部（女声）



役場1階に集まった町民に日本一の歌声を  
披露する同校音楽部の皆さん



11月2日に町民栄誉賞旗を佐々木校長  
(写真左)に渡す高橋町長（写真右）

## 団体として初受賞 不來方高校に町民栄誉賞を授与

町は、10月31日に役場で不來方高校（佐々木和哉校長）に贈る「町民栄誉賞旗」のお披露目を開催。

高橋町長は「開校から30年、文武両道を実践し、その歩みは多くの町民に希望と活力を与えてくれた。これからも世界で活躍する人材の輩出を期待している」と述べ、佐々木校長は「町民の皆さんの応援に支えられて今がある。感謝の気持ちを忘れず学校づくりに取り組みたい」と感謝しました。

地域に根ざした教育と各分野で輝かしい功績を残していることを評価し、11月2日に同校へ町民栄誉賞を授与。団体では初受賞。



### 賢治思い出の地を巡った散策会

町観光協会では、10月22日に秋の南昌山と賢治ゆかりの地を巡る「宮沢賢治が愛した南昌山麓散策会」を開催。参加者は町観光ボランティアガイドによる解説を聞き、賢治と健次郎の思い出に触れていました。



### 消防団第12部に新車両を配備

11月10日、町消防団第3分団第12部(佐々木修部長)に新しい消防ポンプ自動車が交付されました。新しく配備された車両は、いすゞ社製の2トントラックをベースとし、オートマチック4輪駆動車になります。



### 学校給食で銀河のしずくを提供

町は、11月14日の町内小中学校の給食で県産ブランド米「銀河のしずく」を児童生徒に提供。不動小学校5年1組の児童たちは、今年収穫したつやのある銀河のしずくを味わっていました。



高橋町長に町旗を返還する  
廣田徹夫選手団長 (写真右)

11月10日、町体育協会(村松正夫会長)は町公民館で第69回岩手県民体育大会の報告会を開催。報告会に集まった約40人は町選手団の活躍を振り返るとともに、第70回大会への意欲を見せていました。  
昆茂総監督は「各年代からの積極的な参加が多く、これが好成績を残した要因ではないか」と大会を振り返りました。  
今後は、大会での好成績に限らず、若年層の育成に力を入れ、町内に生涯スポーツを普及したいとこれからの目標を話していました。主な成績は夏季大会でハンドボール成人男子の部において「柳家クラブ」が優勝しました。

## 各種目で輝いた選手たち 第69回岩手県民体育大会報告会



激しい攻防をする選手たち

紫波地区少年防犯剣道大会実行委員会(山上忠一委員長)は、11月12日に町民総合体育館で「平成29年度紫波地区少年防犯剣道大会」を開催。小中学生合わせて24チーム134名の選手が集まりました。  
山上委員長は「大会を通して、礼儀作法をきちんと身に付けるとともに、よきライバルと出会い切磋琢磨してほしい」と述べました。  
この大会は、剣道を通じて礼儀作法や日ごろの鍛錬で身に付けた精神力で、子どもたちの非行防止や不審者についていかならないなど防犯意識向上のために開催しています。

## 剣道を通じて防犯意識を 紫波地区少年防犯剣道大会開催